

高御位山源流縦走ハイキングの記録

今回の源流巡りは播磨アルプスと言われている高御位山縦走です。途中に百間岩と言われる岩場があります。スリルの富んだ源流巡りとなりました。担当の杢三が電車で遅れ皆さんをお待たせしてしまいました。すみませんでした。

曾根駅か 10 分ほどで登山口に着きますが、その登山口がわかりにくい。小さな標識があるだけです。登山口からいきなり岩場が出てきます。雨が降っていたらこの山には登らない方がいいでしょう。

- | | |
|--------|---|
| 1: 日 時 | 27年12月10日(木曜日) 10時 JR曾根駅集合 天気 曇り 8.9km 19930歩 |
| 2: 持ち物 | 弁当、水筒、雨具、ストック、スッパツ、その他 |
| 3: 参加者 | 児玉、浅野、大石、杉谷、並木、藤井、坂根、前野、後藤、畠中、杢三 11名 |
| 3: 行 程 | JR曾根駅・豆崎登山口・岩場・経塚古墳・百間岩分岐・百間岩(昼食)・馬の背分岐・鹿嶋神社バス停・JR曾根駅(解散) |
| 4: 経 路 | 右の地図参照 |



いきなり岩場が出てきます

今回は青丸のルートを通る

いきなりの岩場に驚きます。なかなか登りにくいですが、要領がわかれば難なく登れます。岩場では三点確保をとります。このときにストックはしまっておいた方がよいと思います。(両手を空けておくこと) また、手袋を着用することが大切です。高さはそんなにありませんが、登り切ると高砂市内と瀬戸内海が見えています。加古川市方面には工場群が見えていました。一汗かきました。しばらく進むと道に穴が開いているところに出ました。経塚古墳です。



経塚古墳

尾根道のアップダウンを何回か過ぎたところで、今回の難所百間岩が見えてきました。鹿島神社分岐があります。昼食時分でしたので、登ったところにとることにして登り始めました。高低差 100mほどですが、なかなか厳しいです。登り切ったところで、昼食にしました。



百間岩を登る



昼食後出発する

また、尾根道のアップダウンを繰り返します。先頭と随分離れましたが、一本道ですので間違えることはありません。



馬の背から見た百間岩

尾根道にはモチツツジやミツバツツジが咲いていました。振り返りの花かと思っていましたが、あまりにもたくさん咲いているので、振り返きとは言えないようです。



モチツツジ

次回の源流巡りは 28 年 1 月 28 日（木）山科川源流の音羽山です。

馬の背の分岐で遅れた人を待ちました。高御位山が前方に見えていますそこまでは、あと 90 分ほどで着きますが、天気も良くないので下山することになりました。馬の背コースは急降下です。右には登ってきた山並みが見えます。百間岩も見えていました。山火事に遭ったような、黒くなった樹木がありました。その為でしょうか所々に植林した幼木が見えていました。

鹿嶋神社の鳥居前バス停に着いた時、雨がぽつぽつと落ちてきました。山頂を目指さなくて正解でした。

参道道のお店で柏餅を食べ反省会をしました。そのご、JR 曾根駅を目指して歩きました。



馬の背コース

残念ながら源流を見ることはできませんでしたが、楽しい登山でした。今度行く時は山頂まで行きたいです。